

習うより慣れるための・・・たとと体験マニュアル

目的	「たとと」を使いながら「レイアウトで在庫見える化」を体験してください
出来る事	①実際に「たとと」で倉庫のレイアウト図面を描いて頂けます ②デモデータをアップロードすることで、検索の方法を体験頂けます
ルール	この体験ゾーンはたくさんの方が利用します。 他人のレイアウト図を勝手に変更、削除しないで下さい 見られて困る営業秘密や不適切な表現はアップしないで下さい 月1回程度、レイアウト、在庫の全データを削除することがございます 実際の業務で使う場合はご購入することをお勧めします

最初に

「たとと」の画面を立ち上げます

1. 下記URLまたは、たとと登録フォーム送信後ページの「ログイン」を押下してください。

ログイン U R L <http://52.196.71.204/default.php>

2. ログイン画面が表示されますので、ログインID・パスワードにてログインしてください。

IDとパスワードがご不明な場合は下記URLにてご確認下さい。

IDとパスワード U R L <https://www.k-rd.jp/tanto/otameshi.html>

R&DのHPにもリンクがございます

<https://www.k-rd.jp/>

たとと「トライアルログイン」を押下



※ブラウザの推奨はGoogle Chromeです。IEでうまく動かない場合は、Google Chromeでお試し下さい

① エリア図を作る

それではまず、倉庫のレイアウト図面を描いてみましょう。

1. 「エリア新規登録」のボタンを押下してください。

2. エリアコード・エリア名・エリアの幅・エリアの奥行を自由に入力してください。

【参考】エリアの幅とエリア奥行の単位はミリメートルです。10メートルの場合は、10,000と入力してください。

	(例)	(例)
エリアコード (任意)	tanaa	rdsouko
エリア名 (任意)	たとと倉庫	アールデイ倉庫
エリアの幅 (任意)	15,000	20,000
エリアの奥行 (任意)	10,000	15,000

3. 他の方が登録した、既存のエリアコードは登録できませんので、重複する場合は変更してください。

- 4.倉庫登録の完了後、自動的に編集画面が開きます。マウスホイール部の操作で、上スクロールが拡大、下スクロールが縮小になります。エリア幅とエリア奥行の割合によっては、画面一杯に描画エリア(白エリア)が表示される場合がありますので、その場合は、マウスホイールの下スクロールか、画面右上の「縮小」ボタンで全体を表示させて下さい。
- 5.画面の右にある四角が「たん」とのレイアウトに使う部品です。上から、区域(紺)・パレット(赤)・棚(黄)・ボックス(紫)・柱、エレベータ(茶)・その他(緑)です。倉庫スペースは、画面の白い部分です。
棚(黄)をクリックして、画面右上の「コピー」→「貼付け」の順に押下すると、棚のコピーが出来上がります。出来上がった棚のコピーをドラッグ&ドロップして、白い倉庫スペースに移動させ、自由に配置して下さい。
- 6.配置した棚を消したい場合は、棚をクリックし、画面右側の部品情報欄にある「削除する」を押下して下さい。
- 7.次に、配置した棚に棚段を設定します。
配置した棚をクリックし、画面右側の部品情報欄内の段数のところに、高さ3、横3と入力し、「段数を変更する」を押下して下さい。部品情報欄に棚番号1-1から3-3まで9個の棚が作成されますので、それぞれアドレスコード、アドレス名を設定して下さい。※下の「棚番号対応表」を参考にして下さい。
- 8.手順5を参考に新たに棚を配置し、段数のところに高さ3、横1と入力して「段数を変更する」を押下し、棚番号1-1から1-3にそれぞれアドレスコード、アドレス名を設定して下さい。同じ手順で3×1の棚を3個作成して下さい。

棚番号対応表

BIG棚

棚番号:3-1 アドレスコード:11c アドレス名:1列1連c段	棚番号:3-2 アドレスコード:12c アドレス名:1列2連c段	棚番号:3-3 アドレスコード:13c アドレス名:1列3連c段
棚番号:2-1 アドレスコード:11b アドレス名:1列1連b段	棚番号:2-2 アドレスコード:12b アドレス名:1列2連b段	棚番号:2-3 アドレスコード:13b アドレス名:1列3連b段
棚番号:1-1 アドレスコード:11a アドレス名:1列1連a段	棚番号:1-2 アドレスコード:12a アドレス名:1列2連a段	棚番号:1-3 アドレスコード:13a アドレス名:1列3連a段

SMALL棚1

SMALL棚2

SMALL棚3

棚番号:1-1 アドレスコード:21a アドレス名:2列1連a段	棚番号:1-1 アドレスコード:22a アドレス名:2列2連a段	棚番号:1-1 アドレスコード:23a アドレス名:2列3連a段
棚番号:1-2 アドレスコード:21b アドレス名:2列1連b段	棚番号:1-2 アドレスコード:22b アドレス名:2列2連b段	棚番号:1-2 アドレスコード:23b アドレス名:2列3連b段
棚番号:1-3 アドレスコード:21c アドレス名:2列1連c段	棚番号:1-3 アドレスコード:22c アドレス名:2列2連c段	棚番号:1-3 アドレスコード:23c アドレス名:2列3連c段

- 9.最後に画面右上の「保存する」ボタンを押下して下さい。これで図面が保存されます。
- 10.画面左上の「エリアリストへ戻る」をクリックして下さい。一番下にお客様の倉庫が登録されています。

②「見る」ボタンと「編集」ボタン

1. エリアリストの中で、先ほど作成された図面の「見る」ボタンを押下して下さい。
2. 作成された図面が名前付きで表示されます。図面の棚をクリックして下さい。
3. 右側に3段×3段の9つに分かれた棚と、3段×1列の棚が3つ出来ているのが確認出来ます。
4. 「見る」のボタンを押下した図面は編集が出来ません。編集する場合はエリアリストに戻り、「編集」ボタンを押して下さい。先ほどと同じ編集画面が表示されます。

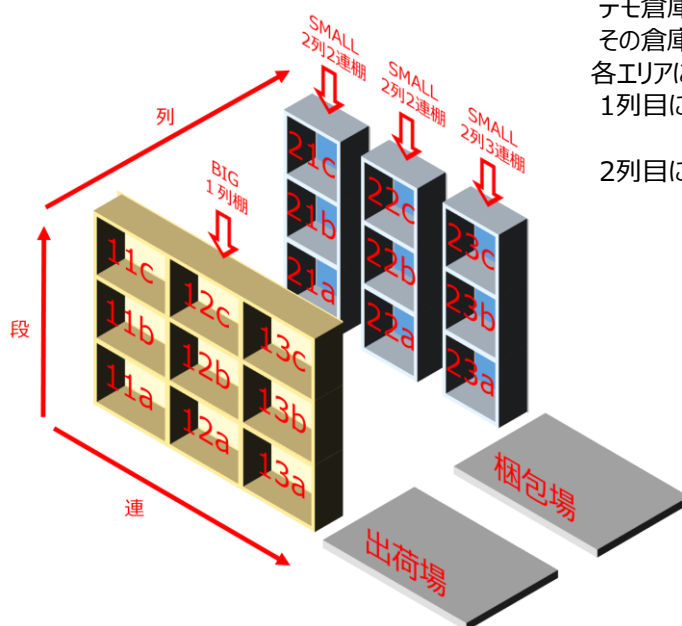
③在庫データをアップしてみましょう

1. サンプルデータのエリアコードをお客様が設定されたエリアコードに変更し、csvで保存して下さい。
2. エリアリスト画面上部の在庫ファイル選択欄にて「参照」を押下し、手順1で保存したデータを選択して、「データを更新する」を押下して下さい。
3. 作成された倉庫の「見る」ボタンを押下し、棚をクリックして下さい。画面右側には棚情報が表示され、それぞれの棚に在庫情報が入っていることが確認できます。

④検索をしてみましょう

1. 作成された倉庫画面の上部に、「品番・品名」の検索フォームと「その他」の検索フォームがあります。「品番・品名」の検索フォームに「プロペラ」と入力して「検索する」を押下して下さい。
2. 該当する棚の色がピンクに変わります。また、画面右側には棚情報が表示され、在庫がある11aがピンクで表示されていることが確認できます。
3. 画面下部には、選択している棚・アドレスコード毎の商品情報・在庫情報が表示されます。

デモ倉庫の構内イメージ



デモ倉庫には1つの倉庫があります
その倉庫には1つのエリアがあります
各エリアには1-2までの列があります
1列目には大きな1つの仕器があります (BIG棚)
この仕器には縦3段、横3段で計9個のアドレスがあります
2列目には3個の仕器 (1連~3連) が並んでいます (SMALL棚)

デモ倉庫の構内図

